

## 中東地域情勢研究会の活動について

2020年10月29日

インペックスソリューションズ株式会社(SLT)が4月に中東地域情勢研究会を設立して、半年が経過しました。

同研究会は、東京大学先端科学技術研究センターのグローバルセキュリティ・宗教分野 池内恵教授を学術指導担当者として、SLT が東京大学と共同で研究会を運営し、この半年の間に次のような研究会活動を行っています。

プレ研究会として、3回のイントロダクションをオンラインにて開催し、それぞれ23～24名の方が参加されました。

- 5月14日 「原油市場の混乱とサウジアラビアの内政変動」
- 5月20日 「グローバルセキュリティから見る中東」
- 5月26日 「グローバルセキュリティから見るロシア・中央アジア」

正式の研究会としては、第1回研究会を7月20日にINPEX 国際会議室で、オンラインと併用して開催しました。研究会では、「ホスト・コロナの中東社会変容 - 湾岸アラブ諸国 -」をテーマとして池内教授の報告と、テーマに関して、26名の参加者とのディスカッションがなされました。

第2回研究会は、9月15日に特別企画講演会として、「特別企画 2020年夏・激動の中東情勢を読み解く方法」と題して池内教授より講演をしていただき、参加者からの質問に応えました。INPEX 国際会議室で、オンラインと併用して開催した講演会には、39名の参加がありました。

中東地域情勢研究会では、INPEX のビジネスにおいて重要なエリアの一つである中東地域について、今後も引き続いて研究会及び講演会を企画し、同地域における現代の国際関係・情勢情報収集、分析並びに研究を行っていきます。

以上